

## 安全データシート

## 1. 製品および会社情報

製品名	白木ワックス
整理番号	0001113
会社名	アールジェイ株式会社
住所	〒732-0055 広島市東区東蟹屋町 6-5
担当部門	技術部
担当者	川村 聡
電話番号	082-261-9411
FAX 番号	082-264-0605
緊急電話番号	082-261-9411
製品の種類	白木柱用ワックス
主な用途	

## 2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】  
区分外

【GHS ラベル要素】

絵表示またはシンボル なし  
注意喚起後 なし  
危険有害性情報 なし

## 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物  
成分

成分名/化学名	含有量 wt%	CAS. No.	化審法 No.	安全衛生法 No. 通知対象物	PRTR 法 No. 第一種、第二種
パラフィンワックス	10-15	8002-74-2	(8)-414	非該当	非該当
合成ろう	1-10	非公開	-	非該当	非該当
界面活性剤	1-10	非公開	-	非該当	非該当
防腐剤	微量	非公開	-	非該当	非該当
水	70-80	7732-18-5	-	非該当	非該当

シックハウス・シックスクール配慮 (VOCの使用)	この製品には、室内空気汚染の原因とされる厚生労働省指針値該当 13 物質成分を原料として使用していません
改正建築基準法における建築内装材の規格	当該法律に言う建築材料には該当しません ホルムアルデヒド放散速度は、5 $\mu\text{g}/\text{m}^2 \cdot \text{h}$ 以下 (JIS A 1901) です
学校環境衛生基準該当物質	原料として使用していません

## 4. 応急措置

飲み込んだ場合

被災者に意識がある場合、水で口の中をよく洗わせ、吐かせずに水をコップ 1～2 杯飲ませる。  
被災者に意識がない場合、口から何も与えてはならない。また、吐かせてもならない。  
安静にして、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

大量の水及び石鹸または皮膚用の洗剤を用いて十分に洗い落とす。  
溶剤、シンナーは使用しないこと。  
外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断/手当を受けること。

## 製品名 白木ワックス

眼に入った場合	こすらず直ちに大量の正常な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。 医師の診断を受けること。
吸入した場合	木製品は揮発性の低い水溶性液体であり、蒸気吸入の可能性は少ない。 しかるに、吸入した場合には空気の正常な場所で安静にする。 必要があれば、医師の診断を受ける。
予想される急性症状および遅発性症	以上の応急措置を講じれば問題ないと考えられるが、個人の体質により、めまい、皮膚の発疹、目の充血、下痢などが考えられる。

### 5. 火災時の処置

消火剤	水、粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂等
使ってはならない消火剤	なし
特定の消火方法	木製品自体は引火しない。 尚、製品乾燥物に着火した場合には以下の処置をとる。 ・可能性の物を周囲から取り除く。 ・適切な保護具（耐熱着衣など）を使用する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、保護衣を着用する。

### 6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項	作業の際には保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
環境に対する注意事項	河川などへ排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 地域の規則に従う。
回収方法	多量に漏出した場合：まず、土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固剤等で凝集措置をしてから回収する。 少量の場合：乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。

### 7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い	
技術的対策ならびに注意事項	換気の良い場所で取り扱う。 保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。 一度、容器から出した液は元の容器へ戻さない。 容器はその都度密閉する。 周辺で火気、スパーク、高温物等の使用を禁止する。
安全取り扱い注意事項	水禁忌物質との接触を避ける。
保管	
保管条件	日光の直射を避ける。 通風の良いところに保管する。 火気、熱源から遠ざけて保管する。 凍結に注意する。 水禁忌物質との同一場所保管を避ける。

### 8. 暴露防止および保護措置

設備対策	屋内作業の場合、局所排気装置等により作業者が曝露から避けられる設備とすること。
保護具	
呼吸系の保護	保護マスク等を着用する。
眼の保護具	ゴーグル等を使用する。
皮膚および身体の保護	皮膚を露出しない着衣、化学薬品が浸透しない材質の手袋を着ける。

### 9. 物理的および化学的性質

外観	乳白色液体
pH	9.0±1.0 (@25°C)
水への溶解性	可溶
沸点	約 100°C
蒸気圧	ほぼ水と同等
不揮発分	20.0±2.0%
引火点	なし
比重（密度）	1.00±0.01 (25°C)

製品名 白木ワックス

発火点 なし  
粘度 50.0±20.0 (mPa・s@25°C)  
その他 特になし

---

10. 安定性および反応性

安定性 一般環境下で安定  
危険な反応 情報なし  
避けるべき条件 気温が40度を超える環境及び氷点下となる環境  
避けるべき材料 水禁忌物質との混合禁止  
危険有害な分解生成物 情報なし

---

11. 有害性情報

GHS 評価分類

急性毒性 経口	区分外
経皮	分類できない
吸入	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分外
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	区分外
生殖毒性	区分外
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	分類できない
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	分類できない
吸引力呼吸器有害性	分類できない

---

12. 環境影響情報

水生環境  
急性有害性 データなし  
慢性有害性 データなし  
その他 一般環境内には廃棄しない

---

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 廃液等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。  
容器、機器装置等を洗浄した排水などは、地面や排水溝へそのまま流さないこと。  
排水処理、償却等により発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。  
地域の規則に従う。

汚染容器および包装 容器等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。  
地域の規則に従う。

---

14. 輸送上の注意

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合、法令に従って輸送すること。  
内陸水路輸送 : 船舶安全法の定めに従う。  
海上輸送 : 船舶安全法の定めに従う。  
航空輸送 : 航空法の定めに従う。

---

15. 適用法令

労働安全衛生法 該当しない  
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) 該当しない  
毒物および劇物取締法 該当しない

製品名 白木ワックス

消防法	該当しない
船舶安全法	該当しない
航空法	該当しない

---

## 16. その他

特になし

**(注意) 危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。**